

令和5年度 若狭町立みそみ小学校 スクールプラン

若狭町教育大綱

<基本理念>

自ら学び考える主体性と多様な人々との協働により、「未来を拓く力」を培う自立と共生の心と、ふるさとへの誇りと愛着心を持ち、グローバルに活躍できる人材を育成する。

学校教育目標

自ら学び 心豊かにたくましく 未来をひらく
みそみっ子の育成

<保護者の願い>

- ・安全、安心な学校
- ・信頼できる学校
- ・楽しい学校

<教師の願い>

- ・元気な挨拶、返事ができる子
- ・互いに認め合う子

めざす学校像

みんなの笑顔が輝く、元気いっぱいの学校

めざす児童像

- ◎自ら学ぶ子
- ◎心豊かな子
- ◎たくましい子
- ◎ふるさとを愛する子

めざす教職員像

- ◎子どもを伸ばす
- ◎指導力を向上させる
- ◎ワーク・ライフバランスを心がける

研究テーマ 「 学びの本質的な楽しさを味わえる授業づくり 」

重点目標

《豊かな心》

- ◎認め合い支えあう仲間づくり
- 明るく元気なあいさつ
- いじめのない学校

《未来をひらく学力》

- ◎わかる・できる・楽しい授業
- タブレットを活用した授業
- 読書活動の充実

《たくましい体》

- ◎基本的な生活習慣の育成
- 基礎体力の向上
- 健康安全教育の推進

《家庭・地域との連携》

- ◎地域資源を生かした教育活動の推進
- 積極的な情報発信・情報共有
- 情報モラル教育の推進

具体的取組

- ・自分や友達の良さを認め、仲良く助け合えるようにする
- ・誰にでも、気持ちのよいあいさつができるようにする
- ・いじめを許さない指導に取り組む

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う
- ・タブレット端末を活用した学習を推進する
- ・読書の質を向上させる

- ・規則正しい生活ができるようにする
- ・目標を持って、体力づくりに取り組むようにする
- ・健康で安全に生活できる力を育む

- ・地域の人材や自然、施設を活用した学習を推進する
- ・各種お便りで、定期的な情報提供を行う
- ・家庭との連携による「みそみ小ネットルール」の普及

数値目標

- ・学校が楽しい
(児童 90%以上)
- ・気持ちのよいあいさつができた
(児童 90%以上)
- ・仲間はずれをしたり、人の悪口を言ったりしていない
(児童 90%以上)

- ・授業がよくわかり楽しい
(児童 80%以上)
- ・授業でタブレットを使う良さが分かった
(児童 80%以上)
- ・本を読むのが好きだ
(児童 80%以上)

- ・家の人と決めた時刻までに寝ることができている
(児童 80%以上)
- ・目標を持って体力づくりに取り組めた。
(児童 90%以上)
- ・自分の健康・安全に気を付けて生活できた
(児童 80%以上)

- ・ふるさとの人や自然が好きである
(児童 80%以上)
- ・Facebookやお便り等で、しっかりと情報を得ることができた
(保護者 80%以上)
- ・ネット利用の決まりを守って生活できた
(児童 80%以上)

<業務改善の取組～活力あふれる職場～>

- ・毎朝の出退勤時刻の入力⇒自己管理⇒全職員時間外勤務月 45 時間未満
- ・会議の効率化、ペーパーレス化⇒会議の時間削減